

要請番号 (SL64221C02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セネガル	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育省

2) 配属機関名 (日本語)

パーセル・アセニー視学官事務所

3) 任地 (ダカール州ダカール県ダカール市) JICA事務所の所在地 (ダカール市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は首都ダカール市北東部4地域における就学前から中等教育までの教育を監督する教育行政機関である。視学官と呼ばれる教育指導・監督をする立場にあたる職員が管轄内の学校を回り、学校運営指導、教員の昇格試験の採点等を行う他、教員対象のセミナーや研修会を企画・実施したり、試験結果の統計・分析なども行う。配属先はダカール市内で最も多くの学校を管轄する視学官事務所で、私立100校、公立45校の学校を管轄している。2019年1月まで障害児・者支援のSVが活動し、特別支援の教員に対し、主に教材づくりの手法および活用方法にかかる指導を行った。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先の管轄区域には公立、私立の特別支援教育施設の他、公立小学校内に「インクルーシブ教室」が設置されている。特別支援教育施設、インクルーシブ教育ともに、初等教育の養成課程で学び小学校教育の資格を持った教師が配置されている。障害児教育のための専門知識は、国際NGO等が開催する短期間の研修等で十分ではないが習得している。教員達は経験を活かして授業を行っているものの課題は多くあり、専門的な知見を有する人物からの助言、指導が必要である。管轄の特別支援教育施設、インクルーシブ教室の教員に対し、児童のアセスメント方法、個別指導計画策定の考え方、教材、教員作りおよび活用方法にかかる支援が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

本件で派遣される隊員は、パーセル・アセニー視学官事務所の一員として、下記の活動を行う。

- 管轄地域の特別支援施設(知的障害、身体障害児受入れ施設)およびインクルーシブ教室の巡回視察を通じ、教室の課題を抽出する。
 - 「1」で明らかにされた課題の解決に向け、研究授業やセミナーなどを企画し、実施する。
 - 障害がある子どもの保護者を対象に障害がある子どもの接し方や教育に関するワークショップを実施する。
- なお、「2」「3」の活動は同地域に派遣されている隊員やNGOとの協力が期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、いす、机など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先責任者(男性、50歳台)

特別支援教育施設、インクルーシブ教室担当教員(男性、女性 20～50歳台)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(特別支援学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 15年以上 備考：教員指導が含まれるため

[参考情報]：

- ・特別支援学校での実務経験があれば良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(15～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】